



2023年度

藍畑だより

第38号

2024.3.12(火)
発行責任者 上萩琴美

年度末を迎えて

令和5年度も気がつけば残り20日を切りました。年が明けてからは、毎日が速度を上げて過ぎていく感じがします。

そんな中でも子どもたちは様々な体験活動を重ね、日々成長しています。2月下旬の主な取組を紹介します。



【4・5年生 外国語交流授業】2月21日(水)5校時



「何が好きか」尋ね合う英語表現を使って、相手の好みを理解し、お互いのことを考えた『ピザ』のメニューを発表しました。

11月の研究大会が終わっても、子どもたちが学年を越えて交流し、学び合う機会を大切にしています。

【4年生 伊座利小学校との交流】2月27日(火)3校時

社会科で県南の学習を進めるにあたり、昨年度、3年生の時の担任で、4月に美波町立伊座利小学校へ転勤した原先生にお願いして、オンライン交流を行いました。

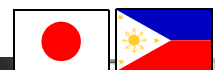
海の近くの町の暮らしは、藍畑とはずいぶん異なるところも多く、子どもたちは驚いたり刺激を受けたりしていました。また、交流できることを楽しみにしています。



【5年生 マリテス先生お別れ会】2月28日(水)5校時

昨年度6月から英語ボランティアとして週1回来てくださっていたマリテス先生が、お仕事の都合で辞められることになり、お別れを惜しましました。

子ども好きで、英語だけでなく母国フィリピンの文化についても教えていただき、子どもたちにとって最高の異文化体験ができました。2年間、本当にありがとうございました。



【2年生 のりものの体験】2月28日(水)

石井駅から徳島駅まで汽車に乗り、新町川ひょうたん島クルーズを楽しみ、藍場浜公園でお弁当を食べたり遊具で遊んだりしました。

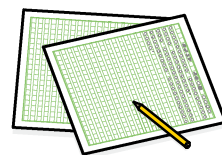
JRの切符を買うのが初めての子が多く、石井駅ではドキドキしながら購入しました。帰りの切符の購入はスムーズで時間に余裕があったため、ちょうど徳島駅のクレメントで催されていた大谷翔平選手のグッズ販売会場で写真を撮ることもできました。



学校評価アンケート結果②

アンケート結果については、先日紙媒体でお配りしましたが、今回は、自由記述欄に寄せられたご意見を紹介します。次年度の学校運営に生かしてまいります。ありがとうございました。

- ・先生方がいつも丁寧に寄り添い、関わってくださってありがたい。
- ・子どもは学校が大好きで楽しんでいる。
- ・適切な指導に感謝している。成長を感じることができ、喜んでいる。
- ・感染症などの情報をラインネットで知らせてもらえると助かる。
- ・いじめ防止に努めてほしい。
- ・先生方の言葉遣いが気になる。



藍畑小教育

□ 学校教育目標

『心豊かで、たくましい子どもの育成』-自ら気づき、考え、実行できる子どもの育成-

□ めざす児童像

「あ」 あいさつをする子

「は」 はげましあって がんばる子

「い」 いじめをしない やさしい子

「た」 たくましい子